

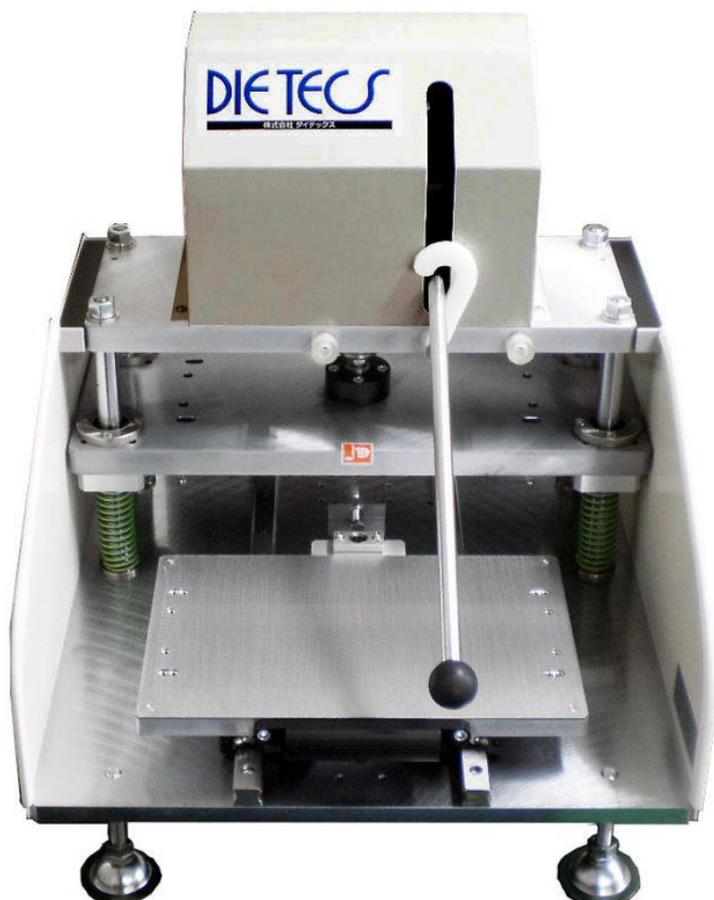
## ゴーグル、マスク、フェイスガード打ち抜き型の御紹介

新型コロナウイルス(COVID-19)の発生で世界的に大流行し、日本では緊急事態宣言が発令され、医療用物資(消耗材)の不足が各メディアで取り上げられております。

弊社では今までの刃型のノウハウを活かし、フィルムや樹脂などの素材を簡単に加工出来る刃型(エッチング彫刻刃型)と、各素材をカットする為のプレス機(ハンドプレス機)の御提案をし、生産にお困りの企業様のお助けになればと思います。

小さな物から大きな物(Min~500mm×500mm)までカットできるようハンドプレス機の御提案が出来ます。市販のハンドプレス機では、刃型、金型を取り付けるためにダイセット(金型を取り付けるためにプレート)を設計して取付けなければ使用出来ませんが、弊社では初めからダイセットをつけておりますのですぐに使用可能になります。

ハンドプレス機 1 台あれば、今後弊社の多種多様な型も取り付けられ打ち抜き加工も可能です。また型を所有されている場合は型の仕様をお伝えいただければ、その型が取付けられる仕様に対応いたします。打ち抜き型に関しては全て機械加工で行っておりますので、複雑な形状から簡単な形状まで対応可能になります。  
※ハンドプレス機は、PAC-T1500 タイプで、加圧能力は **1.5t** までとなります。



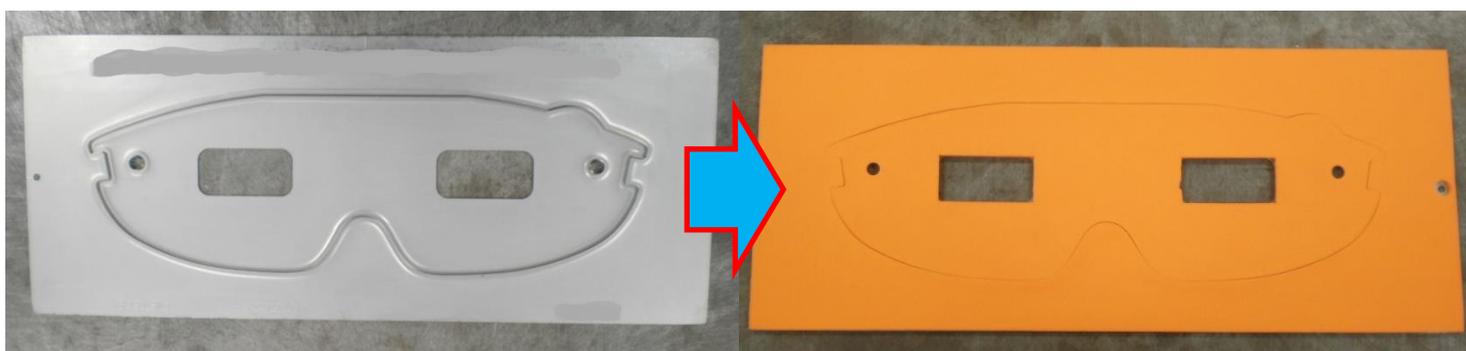
### メリット

- エッチング彫刻刃型の“刃角”、“刃高”もお客様で指示いただけます！  
(総刃高は最大5.9mmまでとなります。)
- 刃先のコーティングも可能！  
(DLCコーティングなど)
- ダイセット付きなので型交換もラクラク！  
(エッチング彫刻刃型の単品だけでも承っております。)
- ハンドプレス機だけの注文も大歓迎！

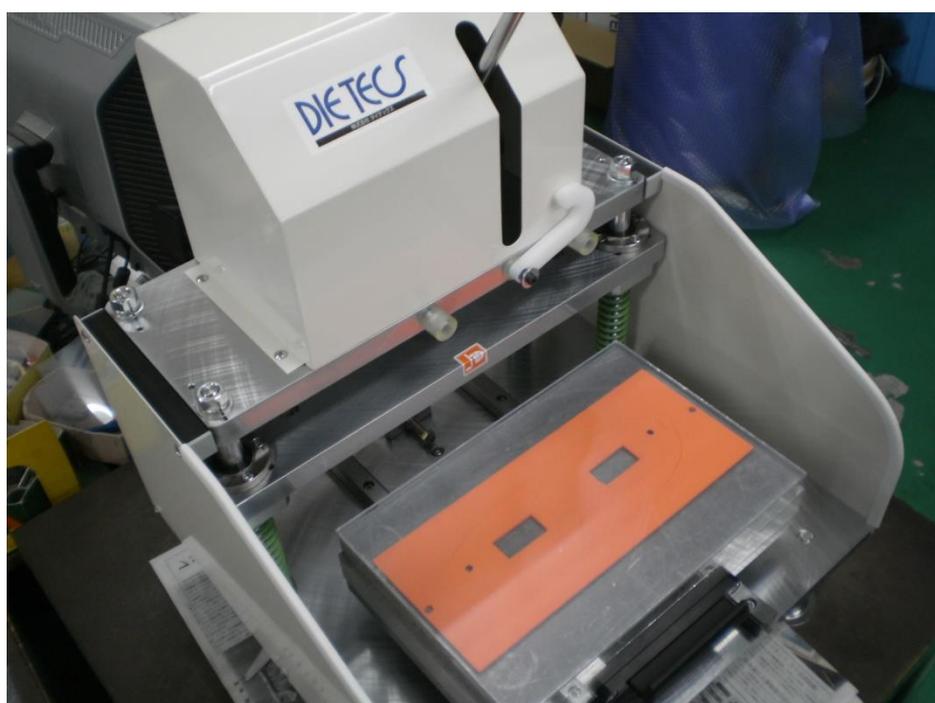
<参考資料>



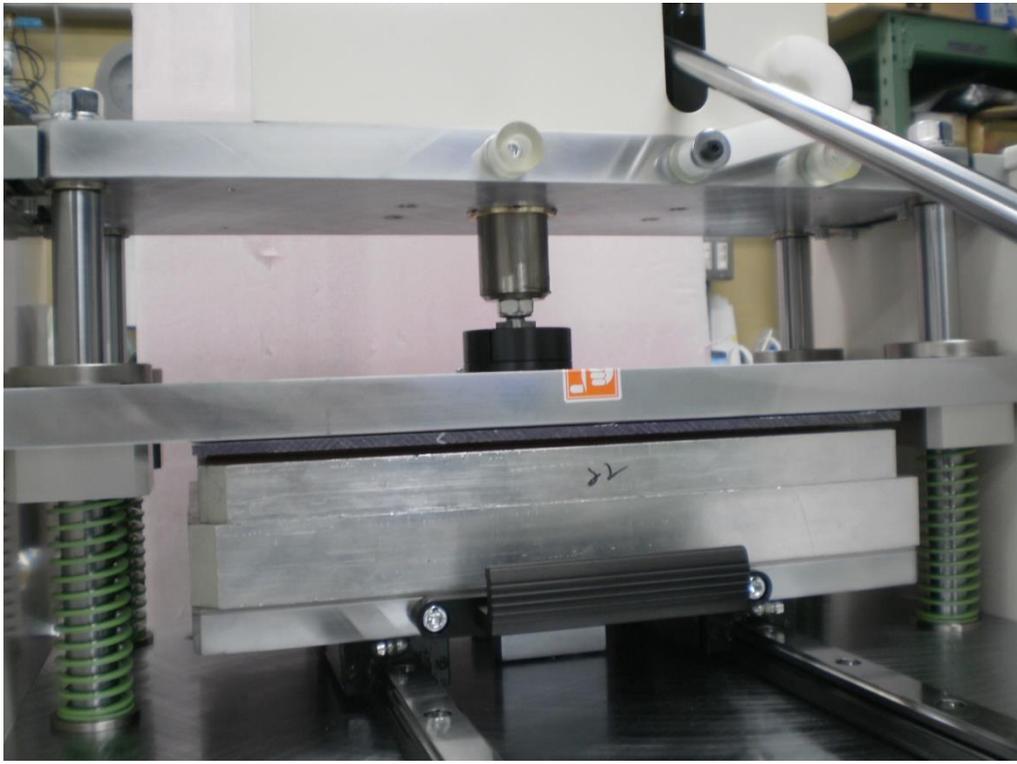
↑ゴーグル型のエッチング彫刻刃型(スポンジゴム貼付前)



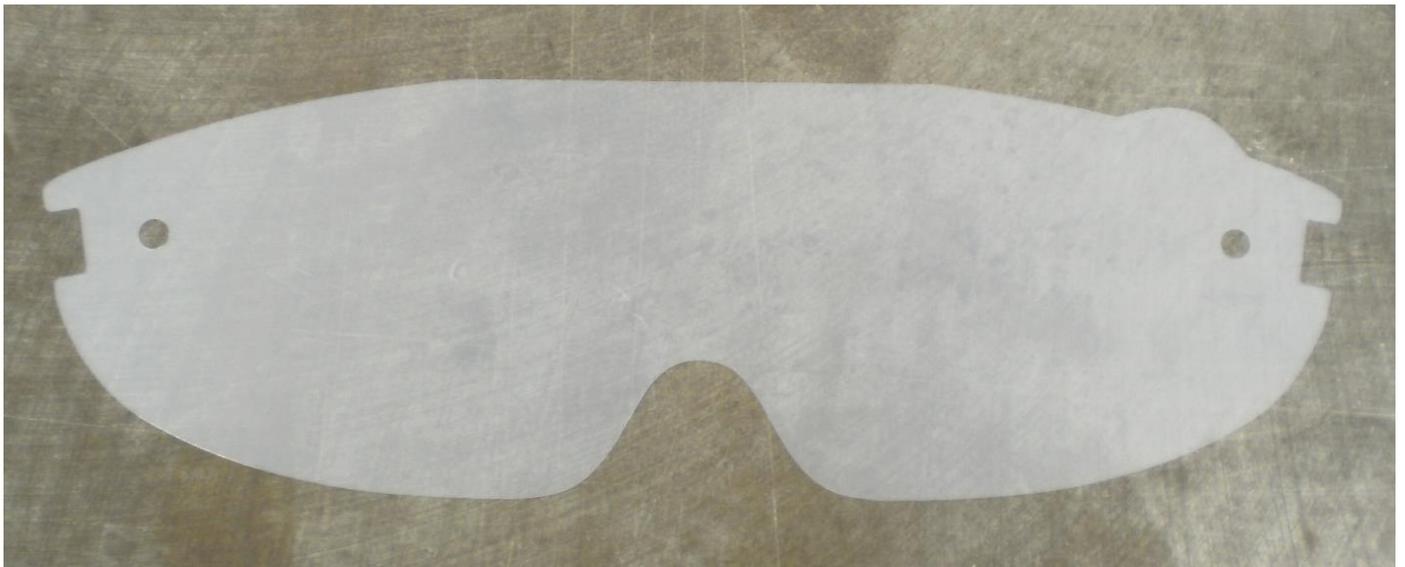
↑製品がはまり込んでしまう可能性もある為、吐き出しスポンジゴムを付けます



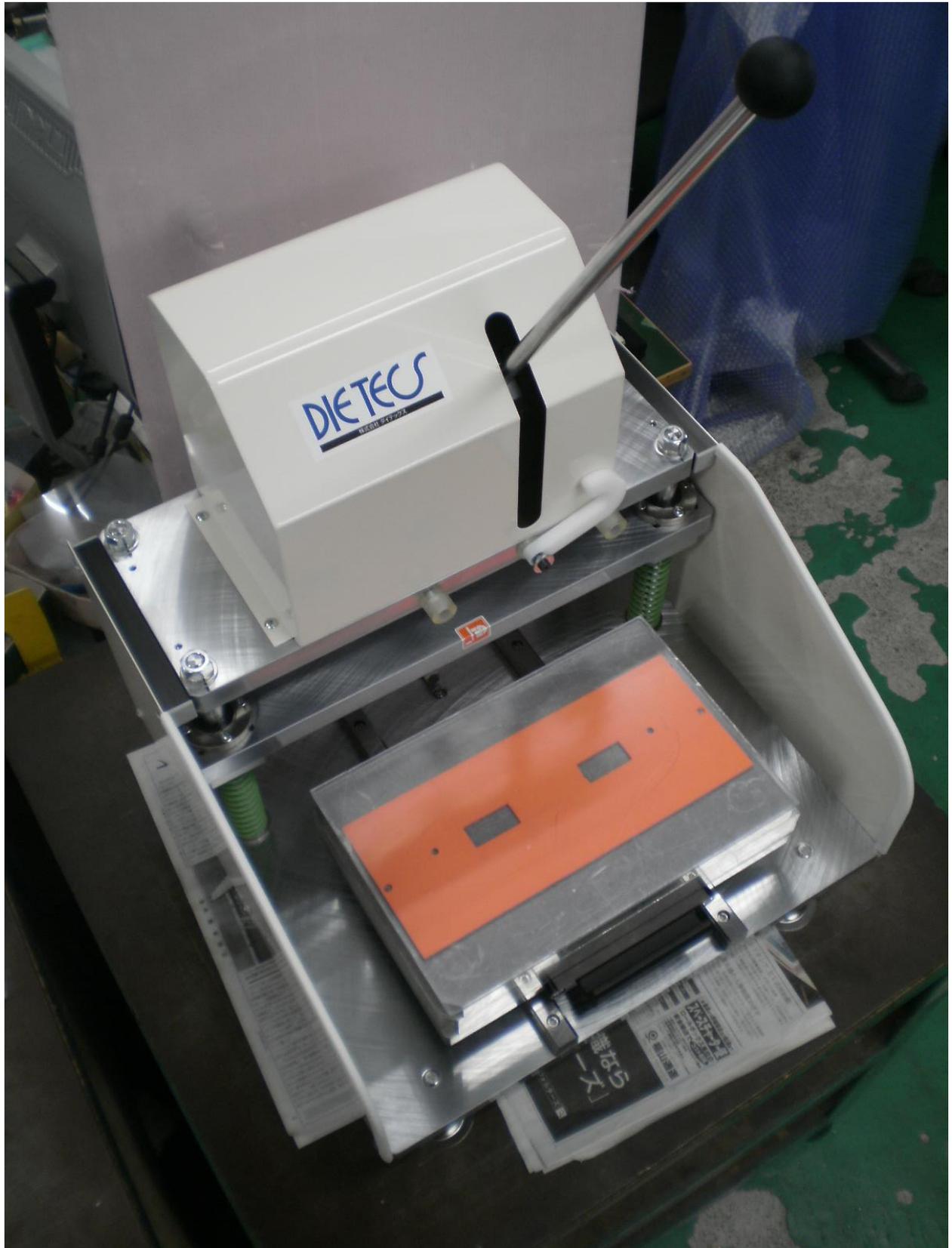
↑ダイセット、刃型、打抜きたい素材、当て板をハンドプレス機のテーブルにセットします



↑ テーブルを奥にスライドさせ加圧し、素材を打ち抜きます



↑ 打ち抜き後の素材(今回試抜きは、PET フィルム 0.188mm を使用しました)



↑ 全体のイメージ